

第5章 過去の調査との比較

緑区では、平成17年度に第1期緑区地域福祉保健計画策定のための区民アンケートを、また平成21年度に第2期緑区地域福祉保健計画策定のための区民アンケートを実施している。

本調査と共通する設問について、本調査との比較を行った。

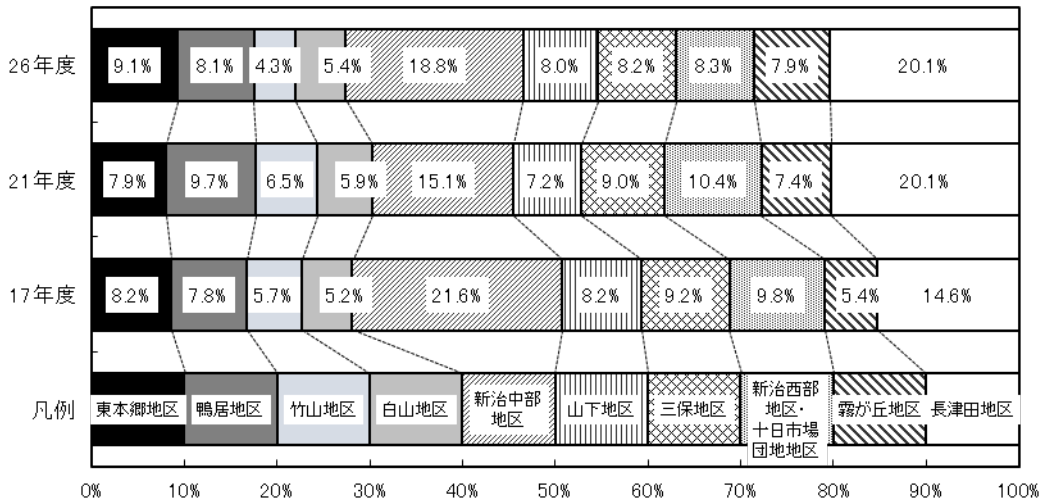
(1) 回答者属性

問1 居住地区

平成21年度調査と比較すると、新治中部の比率が高くなっている。

なお、今回調査は、十日市場団地地区と新治西部地区については、地区別計画の地区と一致するよう地区を分割したが、過去の調査との比較のためここでは合算してグラフを表示している。

図表



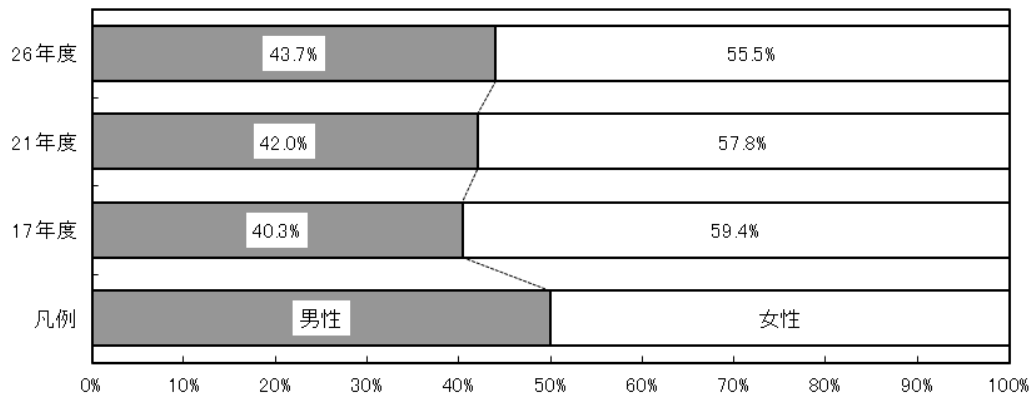
選択肢	回答数			回答率		
	17年度	21年度	26年度	17年度	21年度	26年度
1. 東本郷地区	118	80	118	8.2%	7.9%	9.1%
2. 鴨居地区	113	98	106	7.8%	9.7%	8.1%
3. 竹山地区	82	66	56	5.7%	6.5%	4.3%
4. 白山地区	75	60	70	5.2%	5.9%	5.4%
5. 新治中部地区	312	153	244	21.6%	15.1%	18.8%
6. 山下地区	118	73	104	8.2%	7.2%	8.0%
7. 三保地区	132	91	107	9.2%	9.0%	8.2%
8. 新治西部地区・十日市場団地地区	142	105	108	9.8%	10.4%	8.3%
9. 霧が丘地区	78	75	103	5.4%	7.4%	7.9%
10. 長津田地区	210	204	261	14.6%	20.1%	20.1%
無回答	62	8	24	4.3%	0.8%	1.8%
計	1442	1013	1301	100.0%	100.0%	100.0%

※H26年度回答数、新治西部地区108のうち36が十日市場団地地区

問2 性別

過去の調査と同様、女性が若干多い。

図表

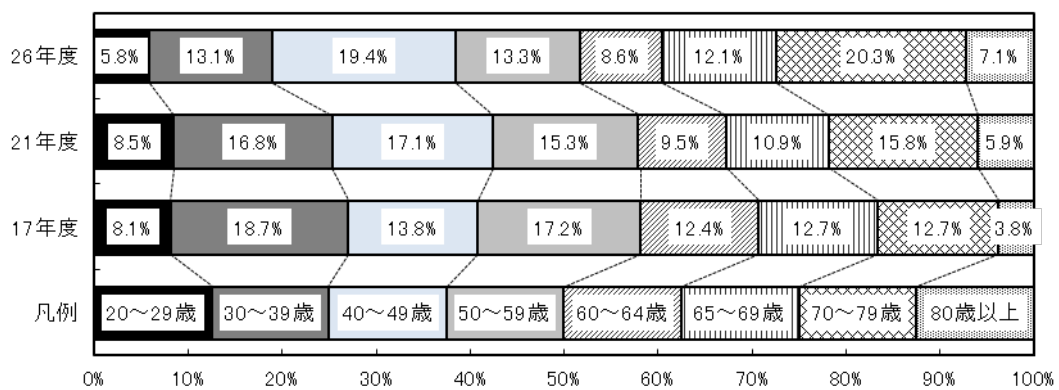


選択肢	回答数			回答率		
	17年度	21年度	26年度	17年度	21年度	26年度
1. 男性	581	425	568	40.3%	42.0%	43.7%
2. 女性	856	586	722	59.4%	57.8%	55.5%
無回答	5	2	11	0.3%	0.2%	0.8%
計	1442	1013	1301	100.0%	100.0%	100.0%

問3 年齢構成

過去の調査に比べ、65歳以上の高齢者の比率が高くなり、20代、30代の若い世代の比率が下がっている。今回調査では、40代が過去最高に多かった。

図表

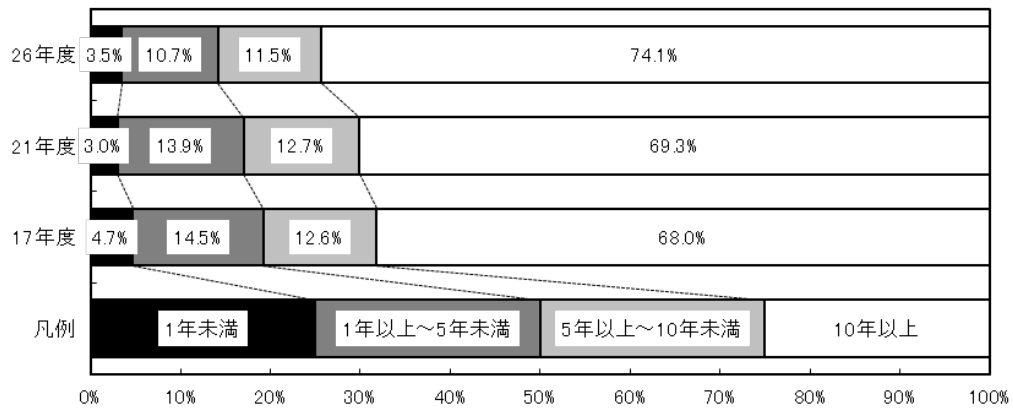


選択肢	回答数			回答率		
	17年度	21年度	26年度	17年度	21年度	26年度
1. 20~29歳	117	86	76	8.1%	8.5%	5.8%
2. 30~39歳	270	170	171	18.7%	16.8%	13.1%
3. 40~49歳	199	173	253	13.8%	17.1%	19.4%
4. 50~59歳	248	155	173	17.2%	15.3%	13.3%
5. 60~64歳	179	96	112	12.4%	9.5%	8.6%
6. 65~69歳	183	110	158	12.7%	10.9%	12.1%
7. 70~79歳	183	160	264	12.7%	15.8%	20.3%
8. 80歳以上	55	60	93	3.8%	5.9%	7.1%
無回答	8	3	1	0.6%	0.3%	0.1%
計	1442	1013	1301	100.0%	100.0%	100.0%

問4 居住年数

10年以上の居住者の比率が年々高くなっている。

図表

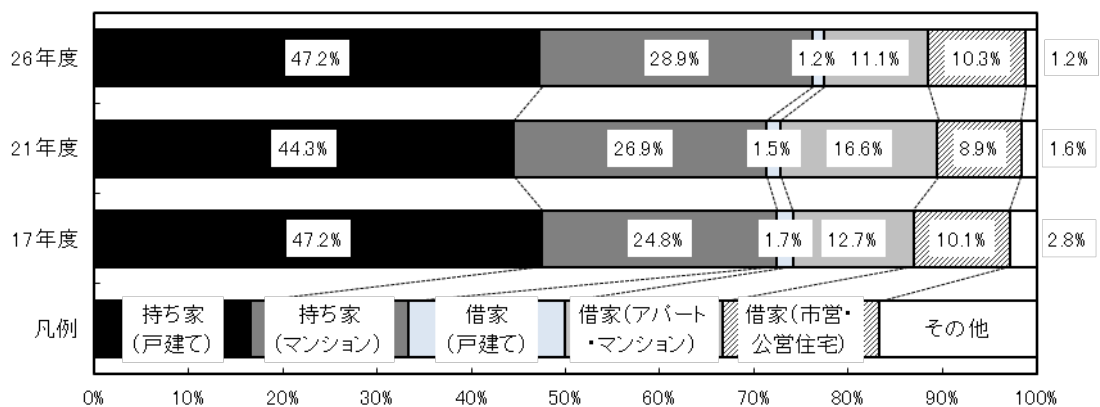


選択肢	回答数			回答率		
	17年度	21年度	26年度	17年度	21年度	26年度
1. 1年未満	68	30	45	4.7%	3.0%	3.5%
2. 1年以上～5年未満	209	141	139	14.5%	13.9%	10.7%
3. 5年以上～10年未満	181	129	149	12.6%	12.7%	11.5%
4. 10年以上	981	702	964	68.0%	69.3%	74.1%
無回答	3	11	4	0.2%	1.1%	0.3%
計	1442	1013	1301	100.0%	100.0%	100.0%

問5 住まいの種別

持ち家（一戸建て、マンションとも）が若干増えているが、全体にあまり変化はない。

図表



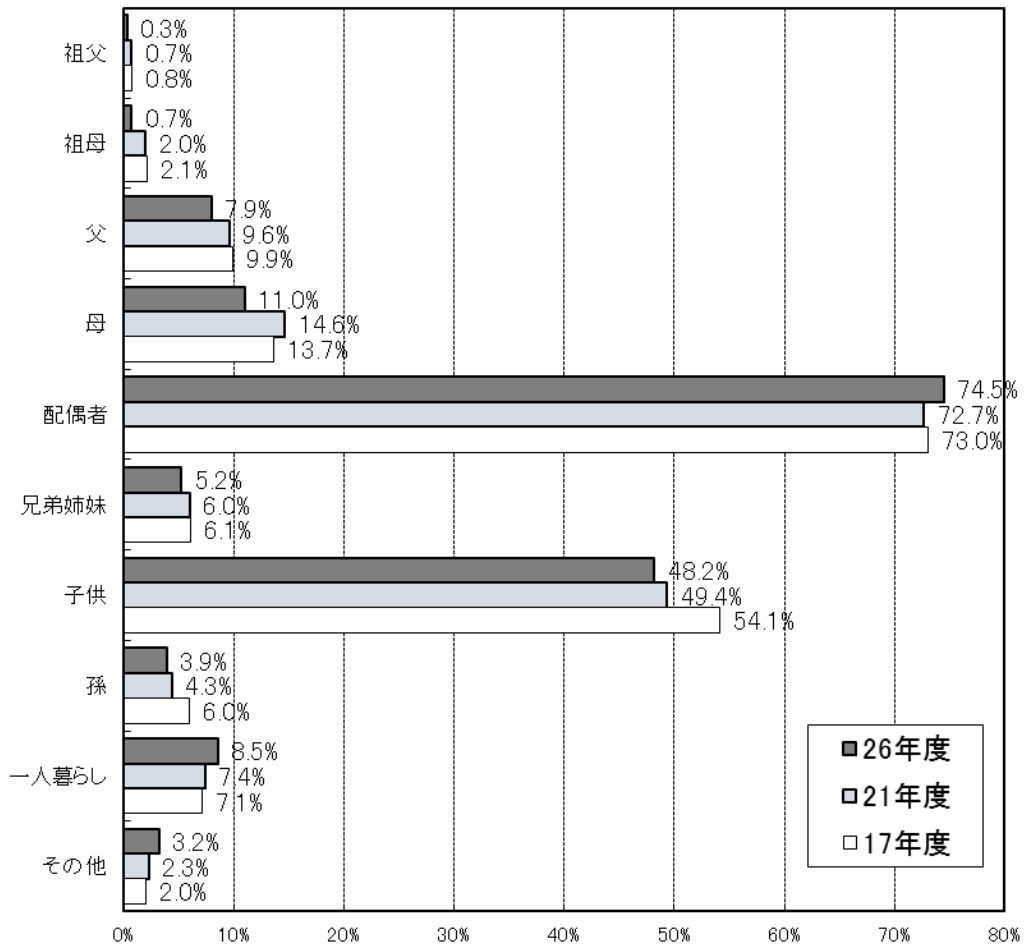
選択肢	回答数			回答率		
	17年度	21年度	26年度	17年度	21年度	26年度
1. 持ち家(戸建て)	681	449	614	47.2%	44.3%	47.2%
2. 持ち家(マンション)	357	272	376	24.8%	26.9%	28.9%
3. 借家(戸建て)	25	15	15	1.7%	1.5%	1.2%
4. 借家(アパート・マンション)	183	168	144	12.7%	16.6%	11.1%
5. 借家(市営・公営住宅等)	146	90	134	10.1%	8.9%	10.3%
6. その他	41	16	15	2.8%	1.6%	1.2%
無回答	9	3	3	0.6%	0.3%	0.2%
計	1442	1013	1301	100.0%	100.0%	100.0%

※借家(市営・公営住宅等)には、都市再生機構(旧公団)・県営住宅含む

問6 同居者の関係

「一人暮らし」と「配偶者」が平成21年度調査よりも高くなる一方、それ以外の同居家族はいずれも減っている。

図表



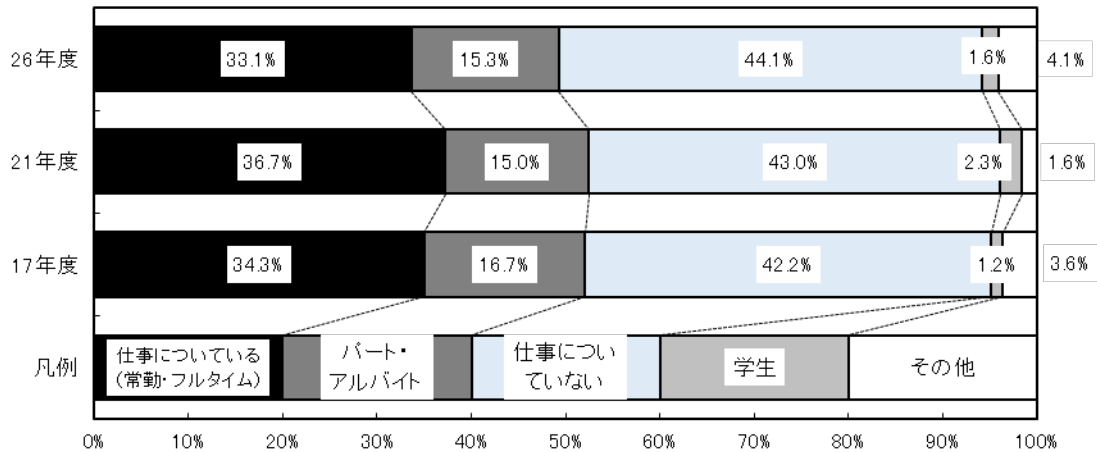
選択肢	回答数			回答率		
	17年度	21年度	26年度	17年度	21年度	26年度
1. 祖父	11	7	4	0.8%	0.7%	0.3%
2. 祖母	30	20	9	2.1%	2.0%	0.7%
3. 父	143	97	103	9.9%	9.6%	7.9%
4. 母	197	148	143	13.7%	14.6%	11.0%
5. 配偶者	1053	736	969	73.0%	72.7%	74.5%
6. 兄弟姉妹	88	61	68	6.1%	6.0%	5.2%
7. 子供	780	500	627	54.1%	49.4%	48.2%
8. 孫	86	44	51	6.0%	4.3%	3.9%
9. 一人暮らし	102	75	111	7.1%	7.4%	8.5%
10. その他	29	23	42	2.0%	2.3%	3.2%
無回答	21	4	1	1.5%	0.4%	0.1%
計	2540	1715	1301	—	—	—

問8 仕事の状況

「フルタイム」が減り、「仕事についていない」が増えている。

なお、今回調査では「主婦・主夫」を設けたが、過去との比較のため、ここでは「主婦・主夫」は「仕事についていない」に合算している。

図表



選択肢	回答数			回答率		
	17年度	21年度	26年度	17年度	21年度	26年度
1. 仕事についている(常勤・フルタイム)	495	372	430	34.3%	36.7%	33.1%
2. パート・アルバイト	241	152	199	16.7%	15.0%	15.3%
3. 仕事についていない	609	436	574	42.2%	43.0%	44.1%
4. 学生	17	23	21	1.2%	2.3%	1.6%
5. その他	52	16	53	3.6%	1.6%	4.1%
無回答	28	14	24	1.9%	1.4%	1.8%
計	1442	1013	1301	100.0%	100.0%	100.0%

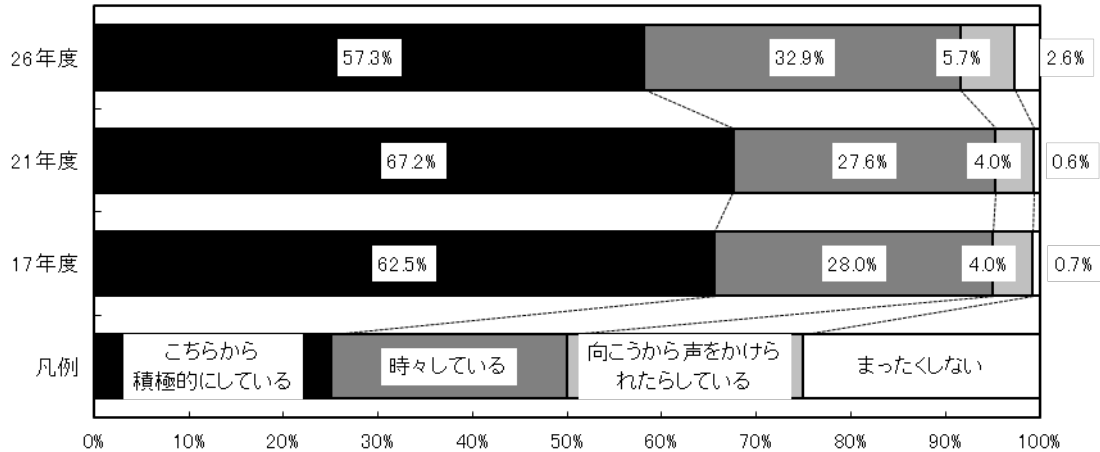
※H26 回答数、専業主婦・主夫は仕事についていないに含む

(2) 地域とのかかわり

問9 近隣の人へのあいさつ・声かけ

「こちらから積極的にしている」が減少し、「時々している」などほかの項目がいずれも増加している。

図表

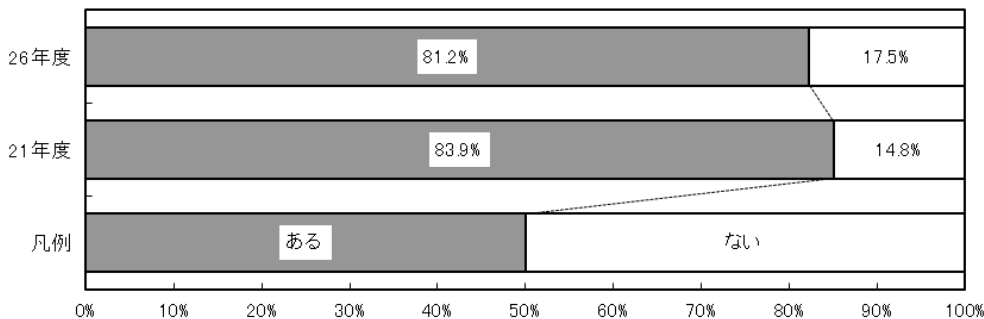


選択肢	回答数			回答率		
	17年度	21年度	26年度	17年度	21年度	26年度
1. こちらから積極的にしている	901	681	745	62.5%	67.2%	57.3%
2. 時々している	404	280	428	28.0%	27.6%	32.9%
3. 向こうから声を掛けられたらしている	58	41	74	4.0%	4.0%	5.7%
4. まったくしない	10	6	34	0.7%	0.6%	2.6%
無回答	69	5	20	4.8%	0.5%	1.5%
計	1442	1013	1301	100.0%	100.0%	100.0%

問10 自治会への加入

平成21年度調査に比べ、自治会に「加入している」割合は若干減っている。

図表



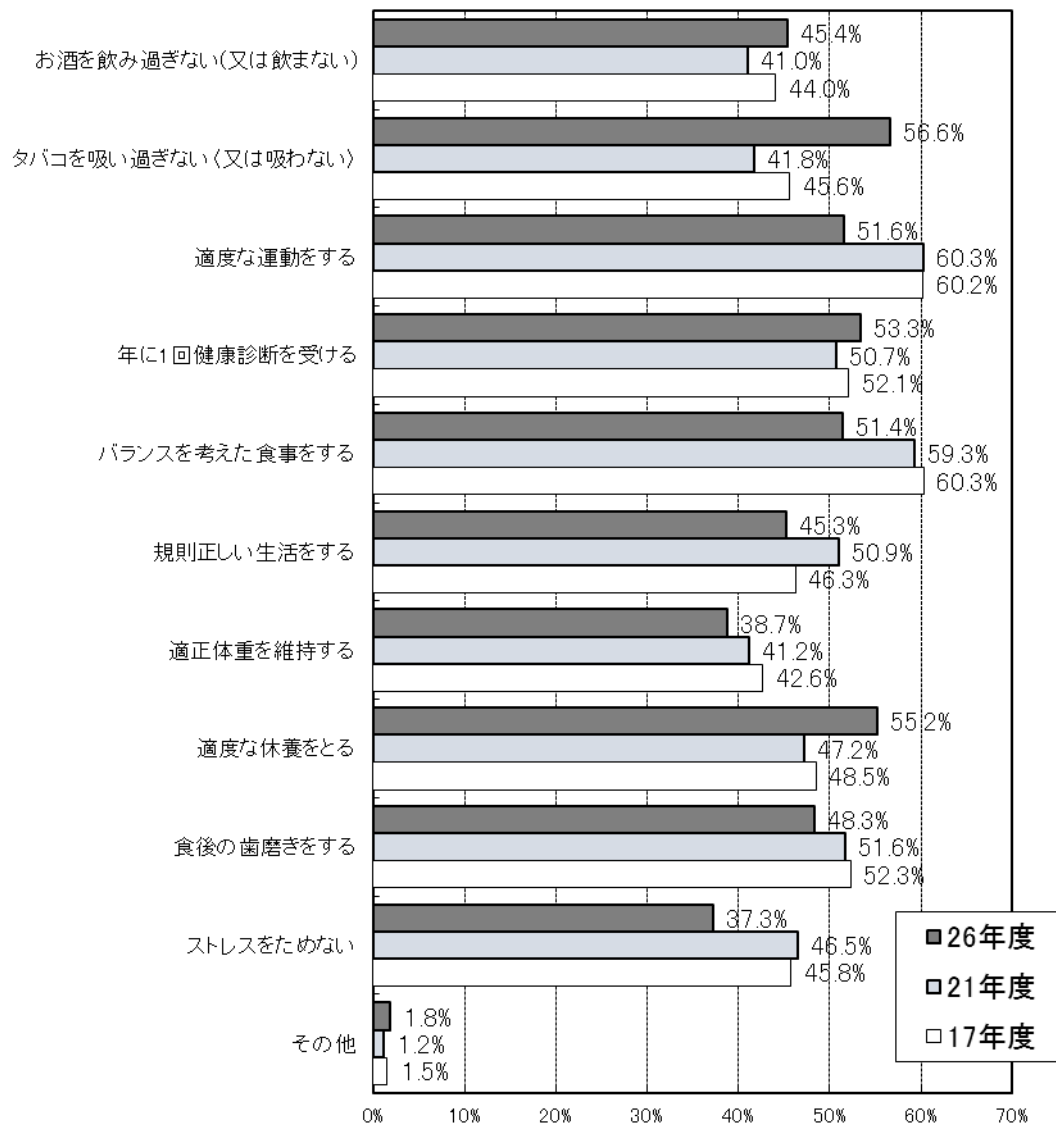
選択肢	回答数			回答率		
	17年度	21年度	26年度	17年度	21年度	26年度
1. 加入している	-	850	1056	-	83.9%	81.2%
2. 加入していない	-	150	228	-	14.8%	17.5%
無回答	-	13	17	-	1.3%	1.3%
計	-	1013	1301	-	100.0%	100.0%

(3) 健康について

問 25 日頃から健康のために心がけていること

「タバコを吸いすぎない」は、平成 21 年度調査よりも大きく増えている。また「適度な休養をとる」も増加している。

図表

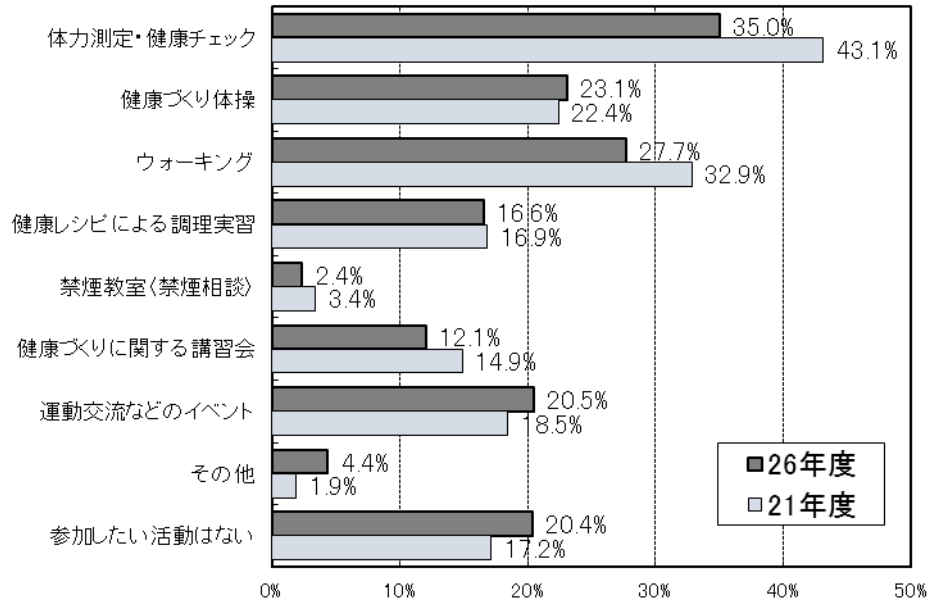


選択肢	回答数			回答率		
	17年度	21年度	26年度	17年度	21年度	26年度
1. お酒を飲み過ぎない(又は飲まない)	635	415	591	44.0%	41.0%	45.4%
2. タバコを吸い過ぎない(又は吸わない)	658	423	736	45.6%	41.8%	56.6%
3. 適度な運動をする	868	611	671	60.2%	60.3%	51.6%
4. 年に1回健康診断を受ける	751	514	694	52.1%	50.7%	53.3%
5. バランスを考えた食事をする	869	601	669	60.3%	59.3%	51.4%
6. 規則正しい生活をする	667	516	589	46.3%	50.9%	45.3%
7. 適正体重を維持する	615	417	504	42.6%	41.2%	38.7%
8. 適度な休養をとる	699	478	718	48.5%	47.2%	55.2%
9. 食後の歯磨きをする	754	523	629	52.3%	51.6%	48.3%
10. ストレスをためない	660	471	485	45.8%	46.5%	37.3%
11. その他	22	12	24	1.5%	1.2%	1.8%
無回答	71	30	26	4.9%	3.0%	2.0%
計	7269	5011	6336	—	—	—

問 26 健康のために参加したい活動

参加したい活動の順位などはあまり変化はないが、平成 21 年度調査よりも下がっている項目が多いが、健康づくり体操、運動交流などのイベント、その他の回答で若干の増加がみられた。

図表



選択肢	回答数			回答率		
	17年度	21年度	26年度	17年度	21年度	26年度
1. 体力測定・健康チェック	-	437	456	-	43.1%	35.0%
2. 健康づくり体操	-	227	301	-	22.4%	23.1%
3. ウォーキング	-	333	361	-	32.9%	27.7%
4. 健康レシピによる調理実習	-	171	216	-	16.9%	16.6%
5. 禁煙教室(禁煙相談)	-	34	31	-	3.4%	2.4%
6. 健康づくりに関する講習会	-	151	157	-	14.9%	12.1%
7. 運動交流などのイベント	-	187	267	-	18.5%	20.5%
8. その他	-	19	57	-	1.9%	4.4%
9. 参加したい活動はない	-	174	265	-	17.2%	20.4%
無回答	-	66	66	-	6.5%	5.1%
計	-	1799	2177	-	-	-